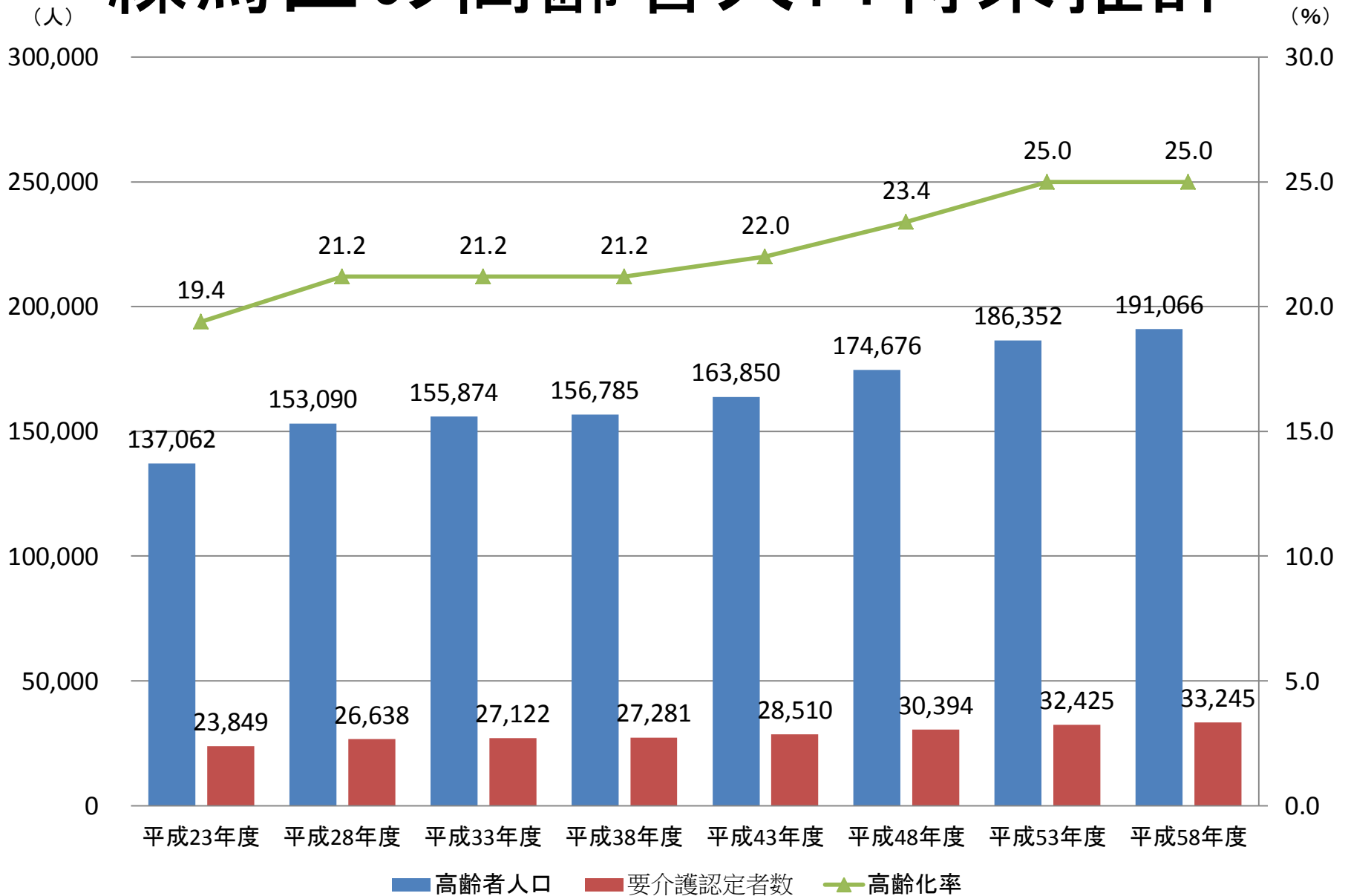


練馬区地域包括支援センターの 現状と課題

平成24年度実績報告
支所アンケートより

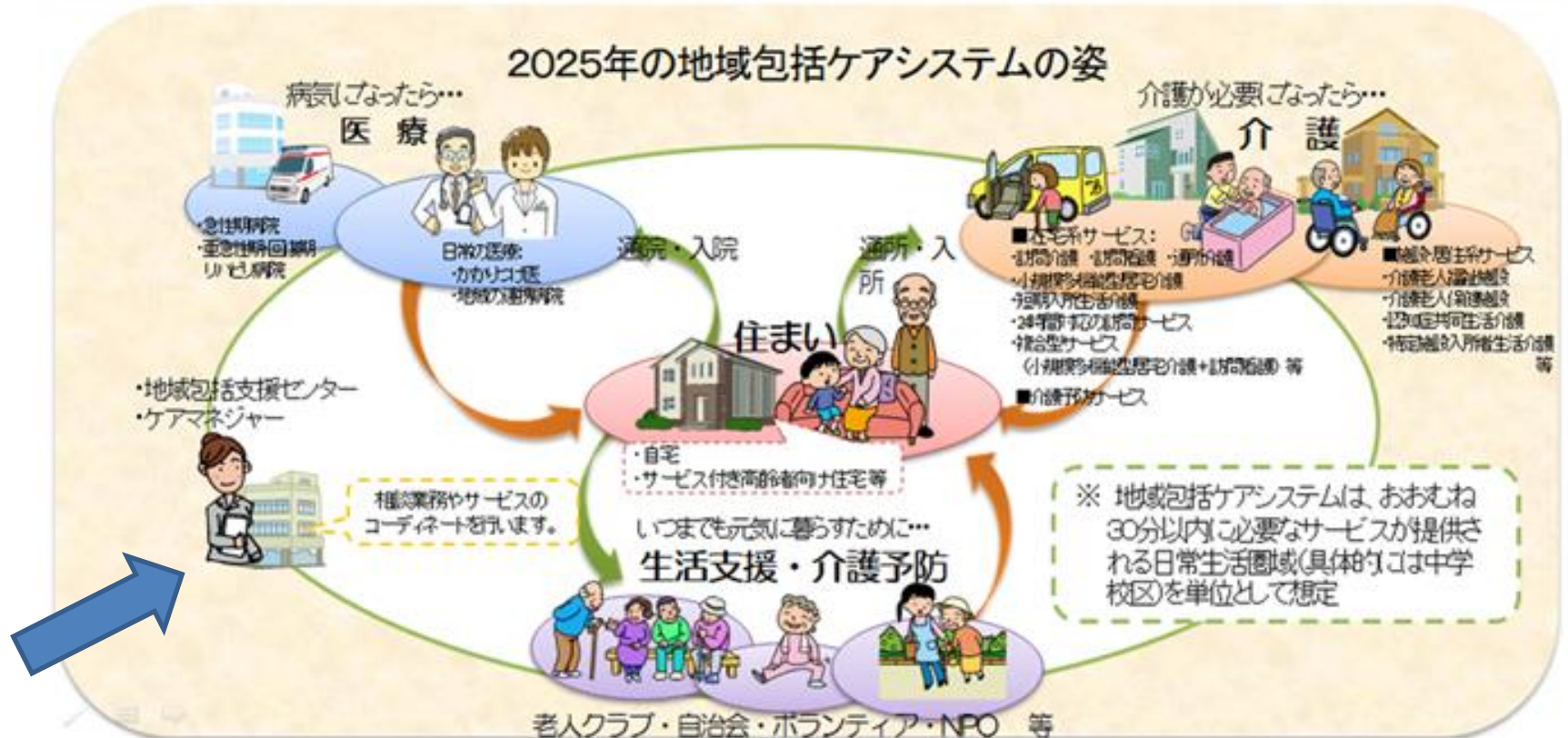
練馬区の高齢者人口将来推計



出典：練馬区地域医療計画

地域包括ケアシステム

- **住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現**により、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるようになります。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**を生じています。
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や、都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



地域包括支援センターとは

地域住民の

心身の健康の保持

生活の安定

必要な援助

包括的に支援

地域住民の

保健医療の向上

福祉の増進

包括的支援事業を地域において
一体的に実施する役割を担う

中核的機関

地域包括支援センターの事業内容

包括的支援事業

- ・介護予防マネジメント業務
- ・総合相談支援業務
- ・権利擁護業務
- ・包括的・継続的ケアマネジメント業務

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

【本所】地域ケア会議の開催、【支所】ミニ地域ケア会議の開催

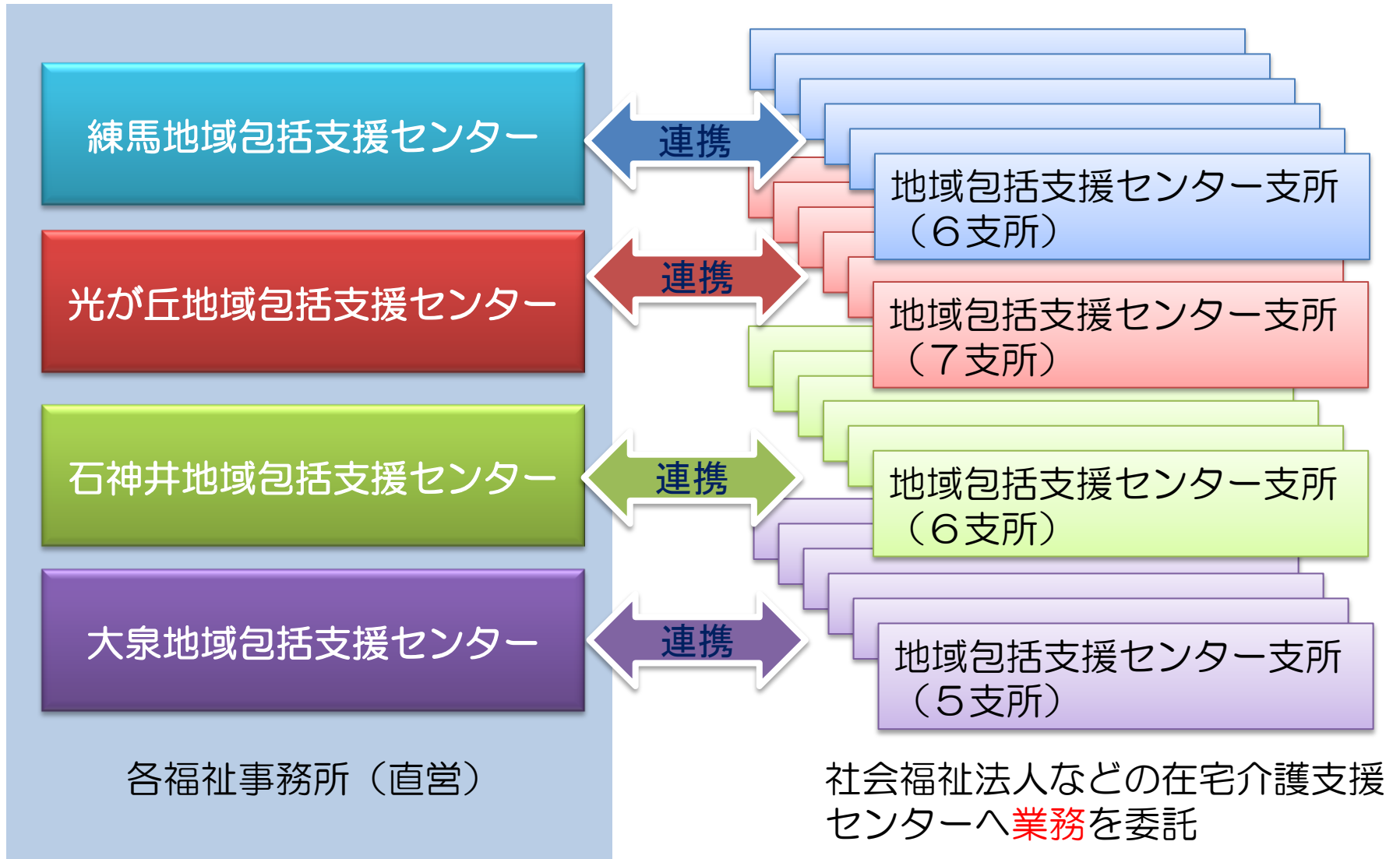
指定介護予防支援

要支援の方のケアマネジメント業務

その他

【支所】高齢者見守りネットワーク事業、よりあいひろば事業 等

練馬区の体制

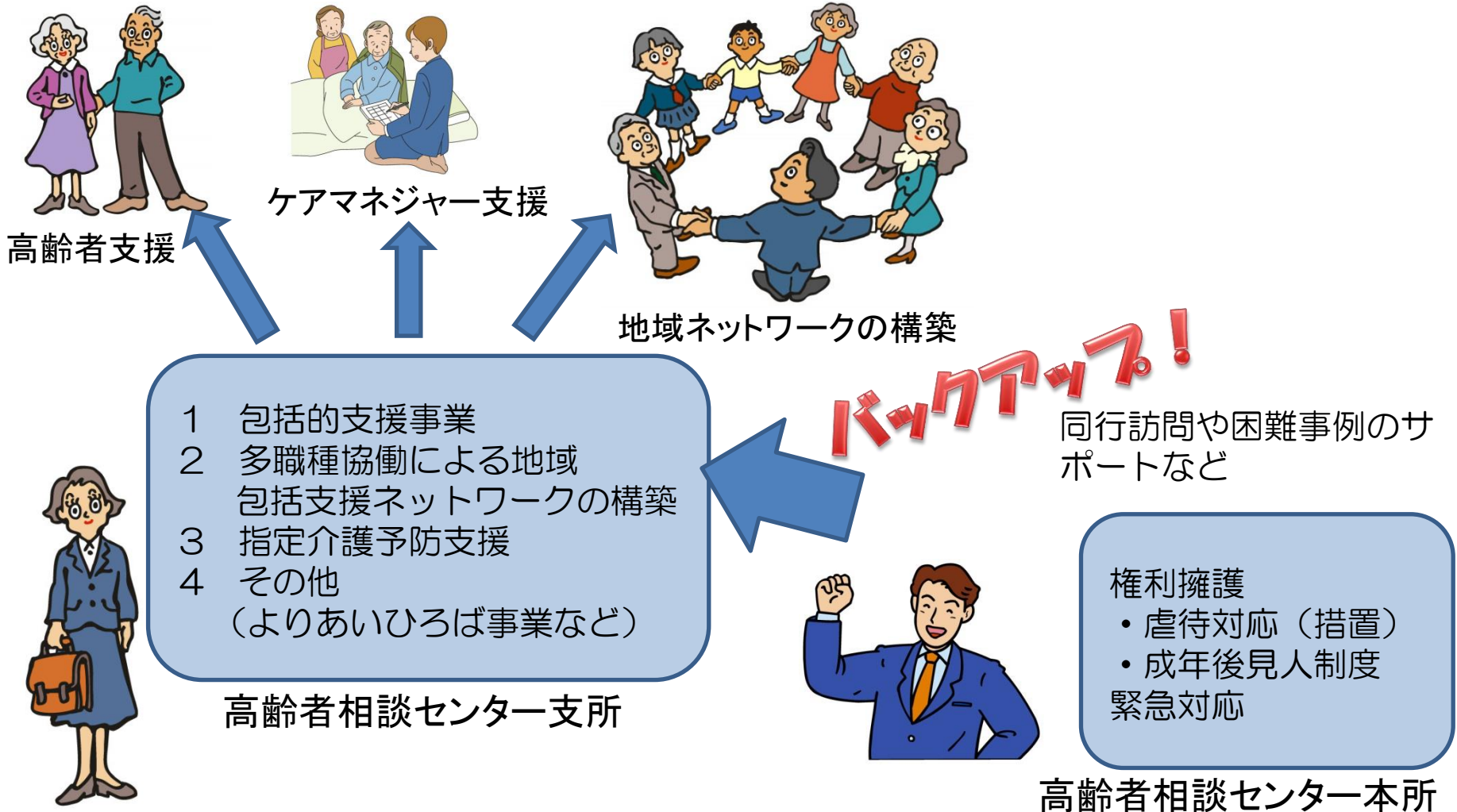


職員体制(介護予防支援事業者の配置も含む)

	本所	支所
センター長	1人	
保健師 (経験のある看護師)	2人	3人 (福祉事務所の併設 支所は6人※)
社会福祉士	2人	
主任介護支援専門員	1人	
介護支援専門員(非常勤)	4人 (石神井のみ6人)	
その他	2人	1人 (在宅介護支援センター職員)

※ 在宅介護支援センターの職員を含む

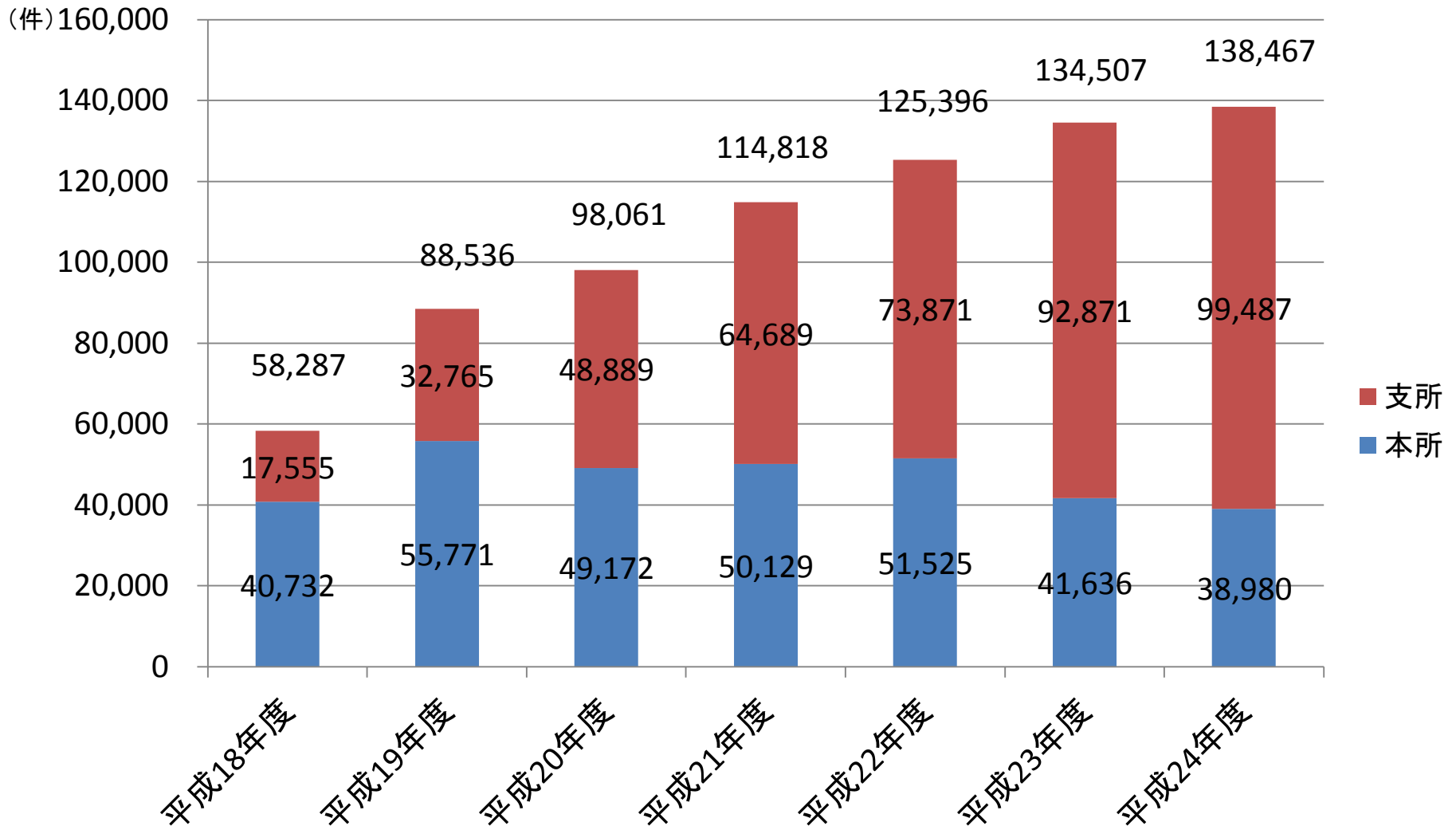
本所・支所の役割分担と連携



平成24年度 実績報告

実績報告(総合相談)

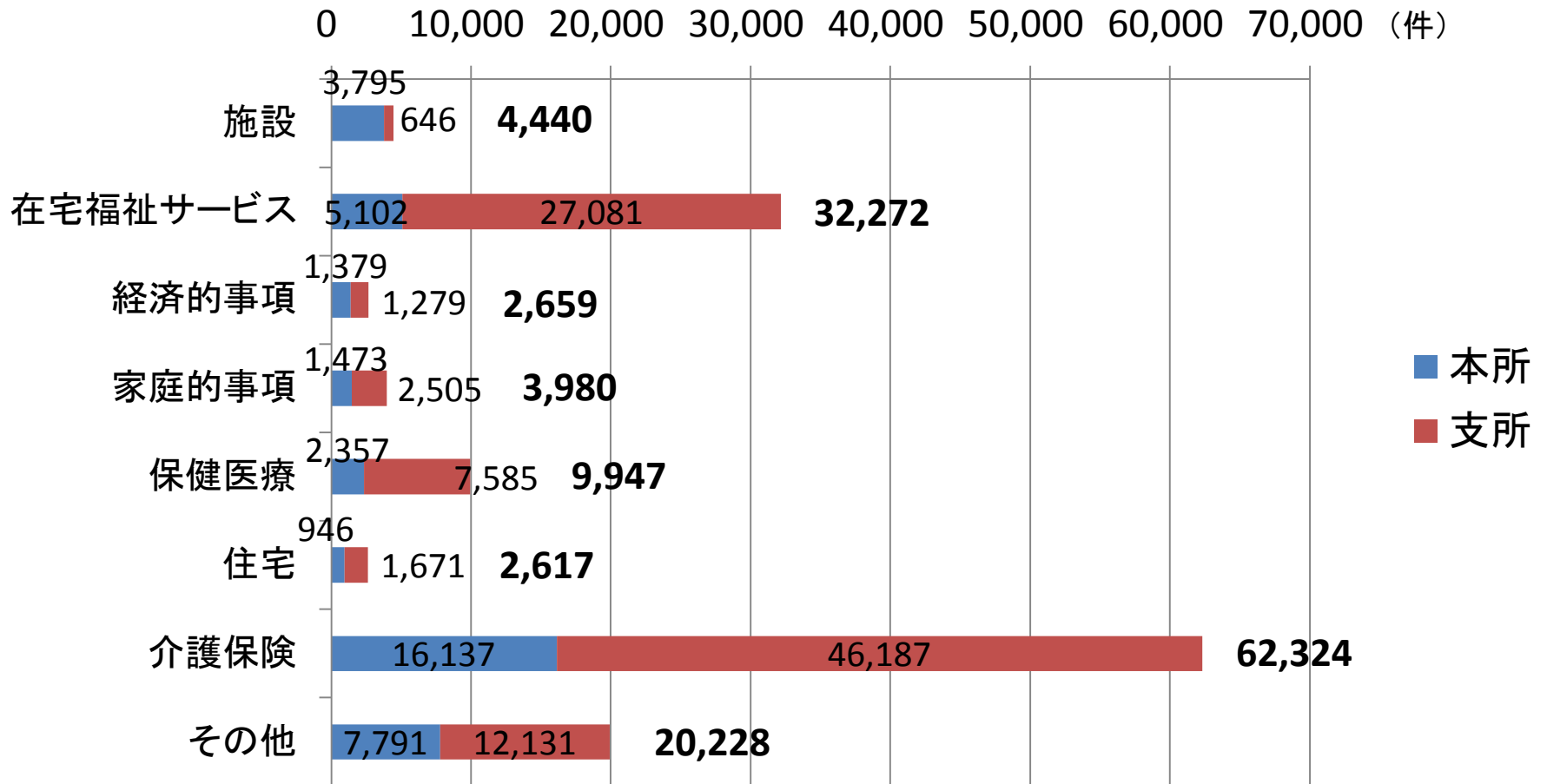
相談件数(述べ件数)



※平成18年度は支所の設置はなく、在宅介護支援センター(ブランチ)としての相談件数

実績報告(総合相談)

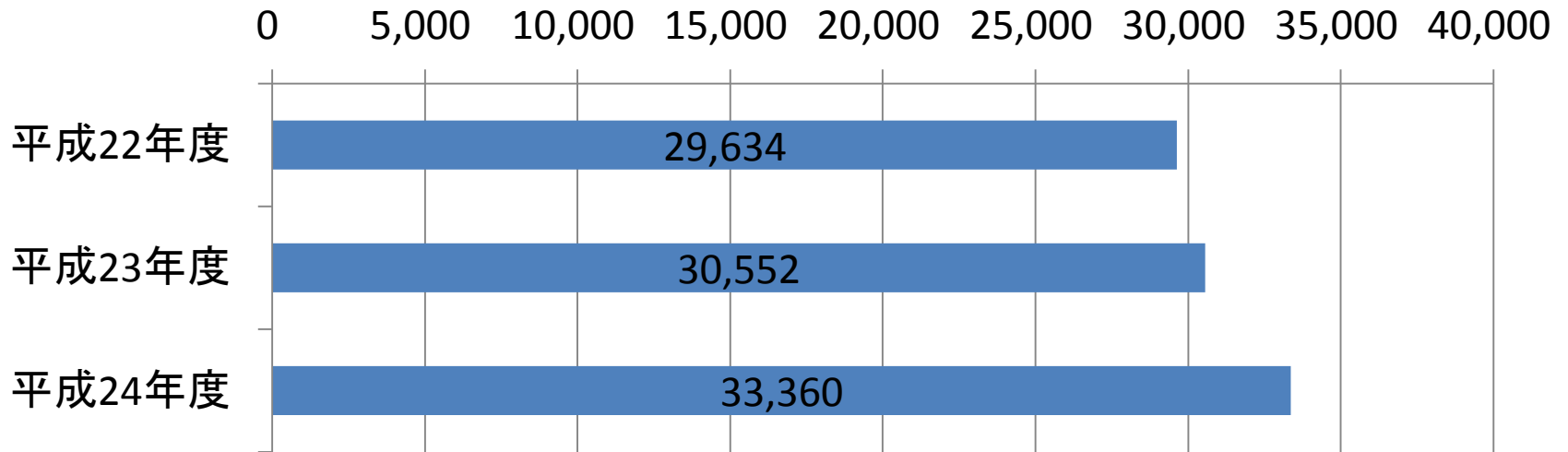
平成24年度 総合相談 内訳



実績報告(介護予防)

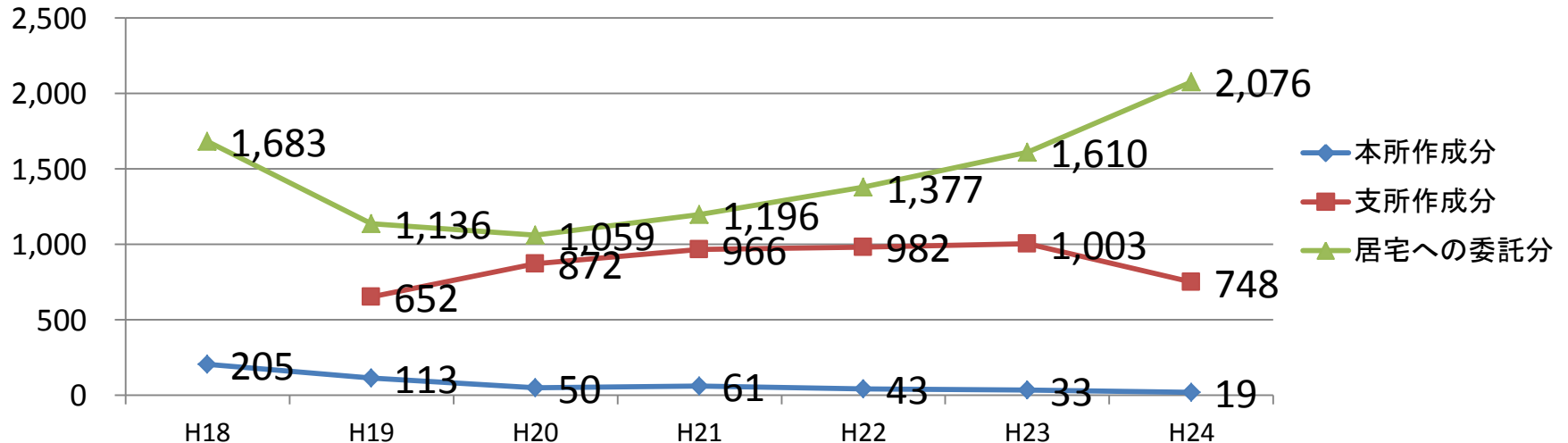
介護予防ケアプラン作成件数(延)

(件)



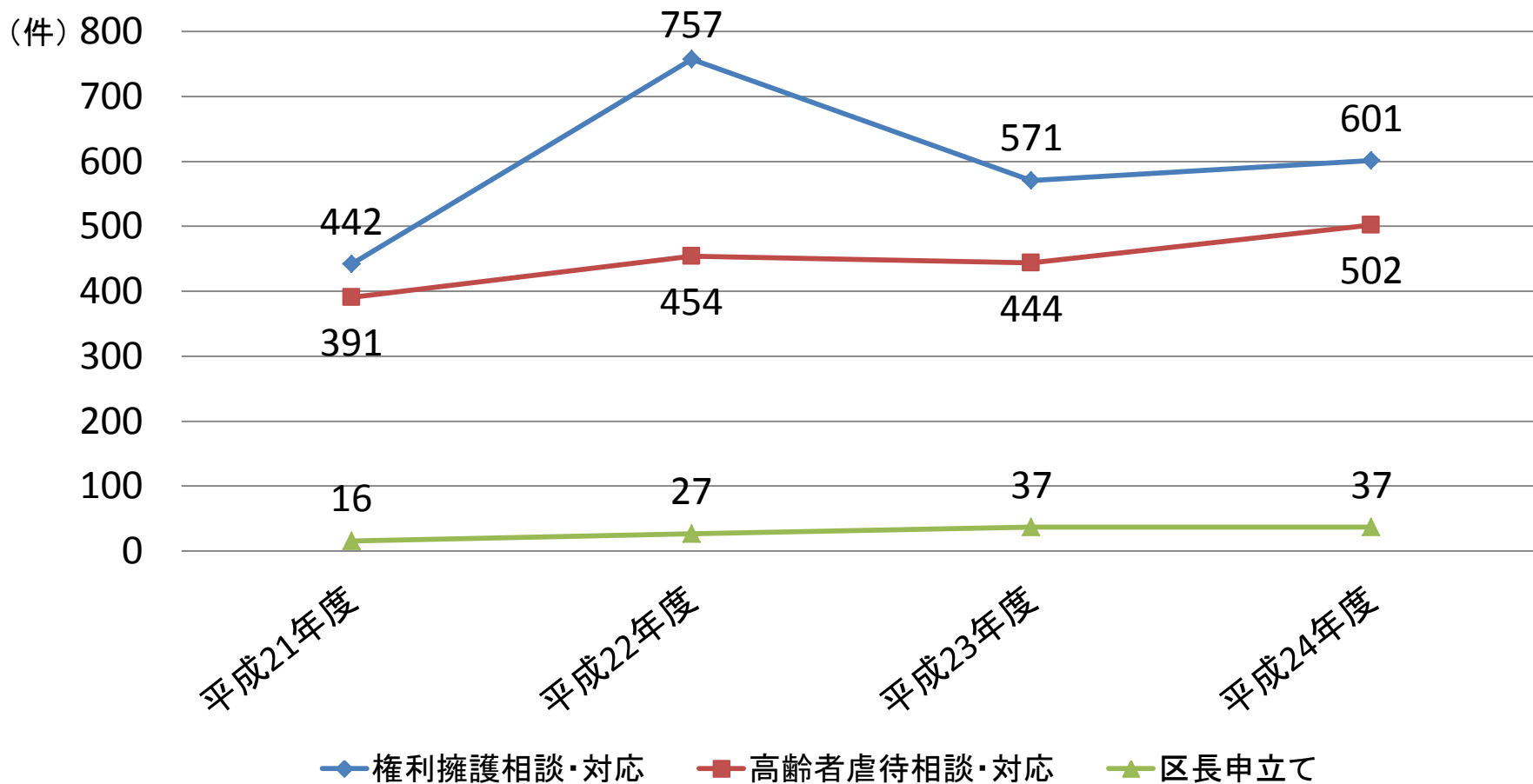
作成担当内訳(毎年3月分)

(件)



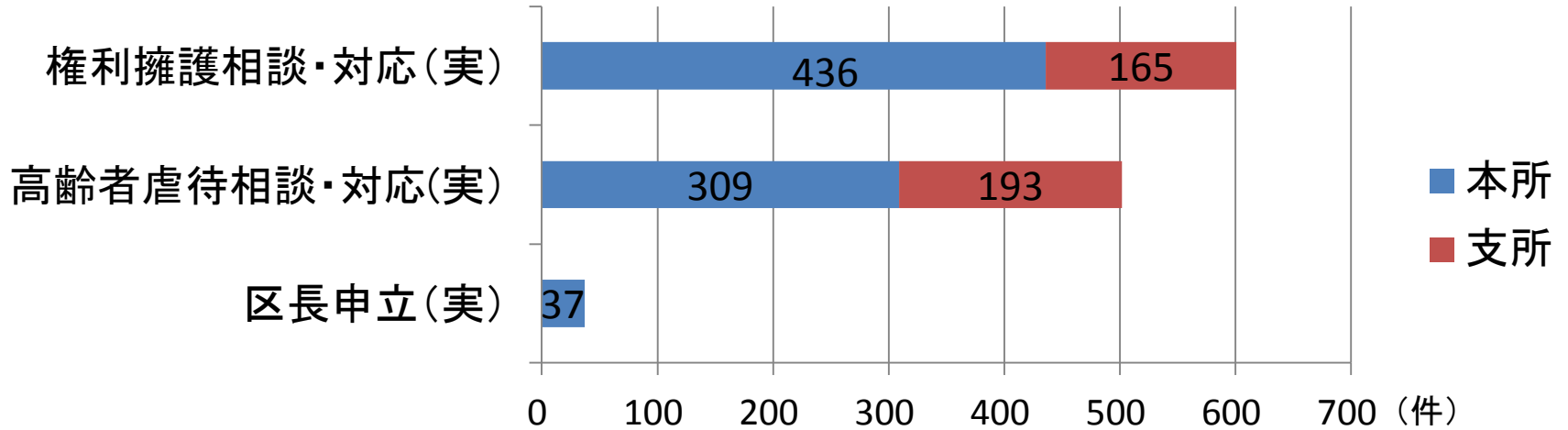
実績報告(権利擁護)

権利擁護・高齢者虐待・の相談・対応(実数)および 区長申立て(成年後見人制度)件数(実数)

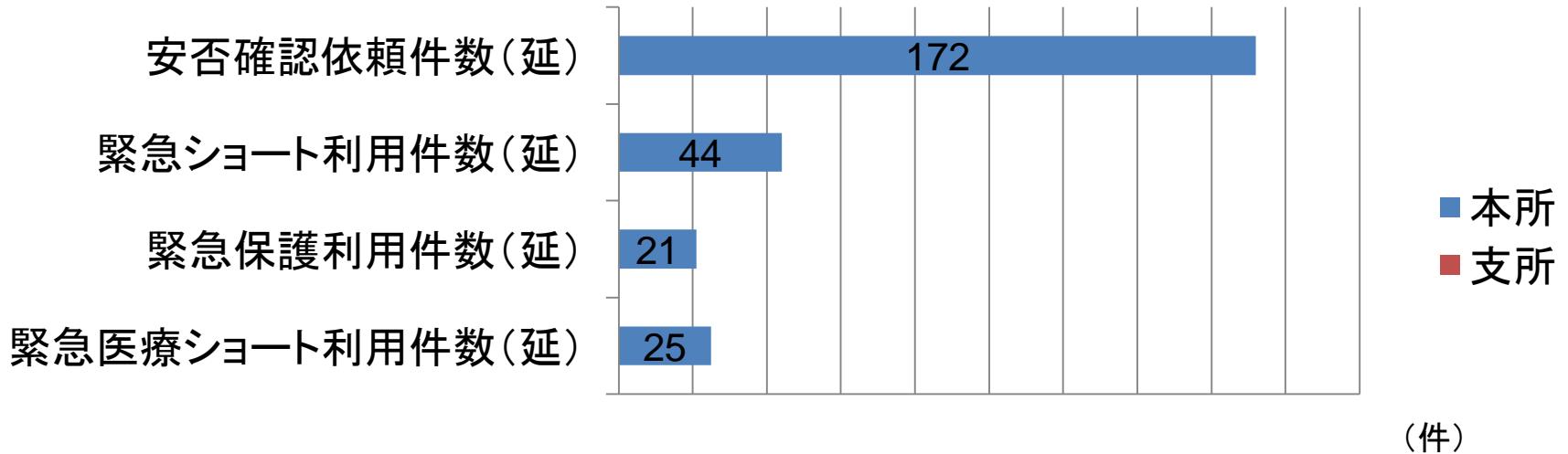


実績報告(権利擁護)

平成24年度 権利擁護相談 内訳



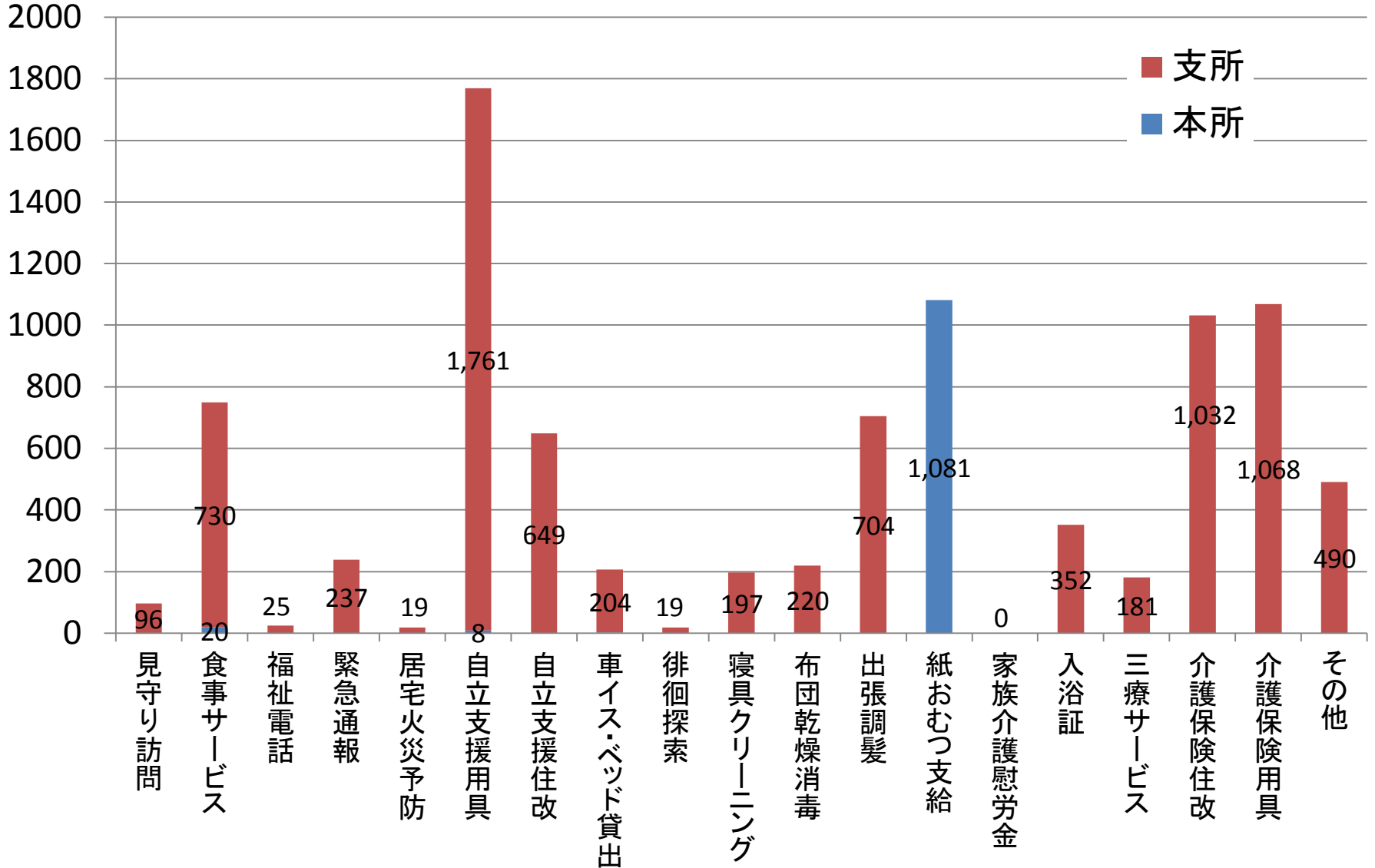
平成24年度 緊急対応 内訳



実績報告

平成24年度 申請受付 内訳

(件)



実績報告（会議等開催数）

会議名	目的・内容	本所	支所
地域ケア会議	包括的支援ネットワークの構築	6回	—
≡二地域ケア会議	見守り協力機関、介護サービス事業者等含めたネットワークの構築	—	151回
よりあい広場	地域の高齢者を対象とした介護予防のための体操教室等	—	521回
見守り訪問員連絡会	見守り訪問員との情報交換等訪問員同士の交流	—	88回

事例報告①

虐待事例への取り組み

事例報告②

見守りネットワークの構築

地域団体等を通じて連携

町会・自治会

地域のイベントや会議などで顔に見える関係づくり

よりあいひろば事業ボランティア

民生委員

地区民生・児童委員協議会
勉強会・研修会

厚生文化会館

利用・参加

よりあいひろば事業の会場(年35回)
けやきまつり
⇒福祉用具展示コーナー
高齢者に関するクイズなど

支所

参加

通報・相談・見守り
ミニ地域会議への参加

避難拠点運営連絡会

参加

組織: 区要員、学校要員、住民
避難訓練・備蓄倉庫の点検

認知症家族会

家族



新聞販売所



商店

警察

住民

バス会社

医療機関

区民を通じて連携

地域団体等を通じて連携

町会・自治会

民生委員

厚生文化会館

認知症家族会

避難拠点運営連絡会

支所

相談・紹介

家族

参加

紹介

対応依頼

連絡・相談

商店

連絡・相談
「新聞が溜まっている」

連絡・相談

必要以上に買い物

新聞販売所

関係がうまく
できない 連絡・相談 対応依頼

警察

連絡・相談
「お風呂に入っていないのでは？」

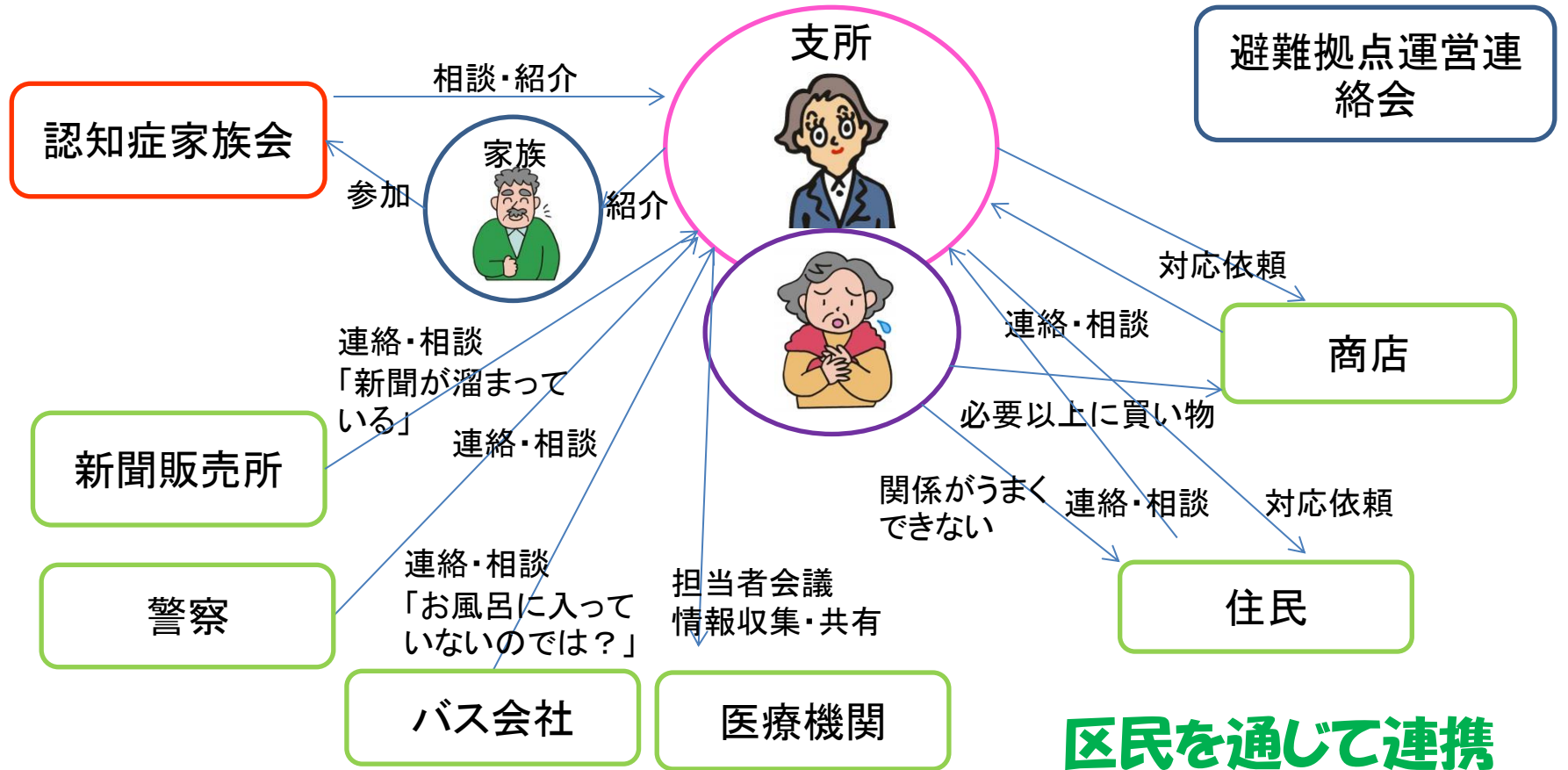
担当者会議
情報収集・共有

住民

バス会社

医療機関

区民を通じて連携



町会・自治会

地域団体等を通じて連携

地域のイベントや会議などで顔に見える関係づくり

よりあいひろば事業ボランティア

民生委員

地区民生・児童委員協議会
勉強会・研修会

厚生文化会館

通報・相談・見守り
ミニ地域会議への参加

よりあいひろば事業の会場
けやきまつり

利用・参加

避難拠点運営連絡会

支所

参加

認知症

地域力をアップ

相談・紹介

組織：区役員、学校役員、住民
避難訓練、倉庫の点検

対応依頼



連絡・相談

商店

連絡・相談
「新聞が溜まっている」

必要以上に買い物

新聞販売所

連絡・相談

関係がうまくできない

連絡・相談

対応依頼

警察

連絡・相談
「お風呂に入っていないのでは？」

担当者会議
情報収集・共有

住民

バス会社

医療機関

区民を通じて連携

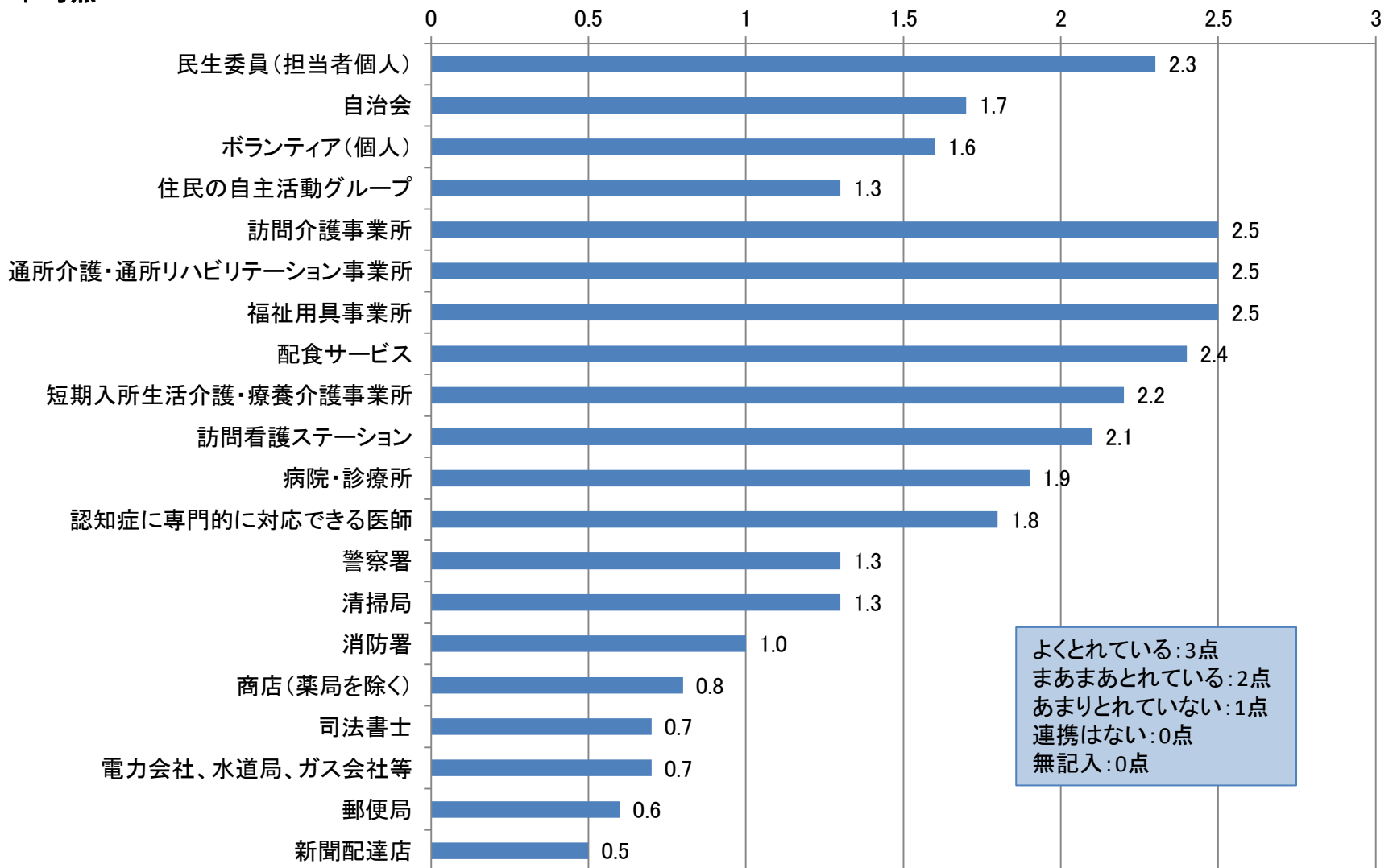
高齢者相談センター支所 アンケート

平成25年6月1日～6月14日

【包括的支援ネットワーク】 他の事業所や団体との連携の状況

平均点

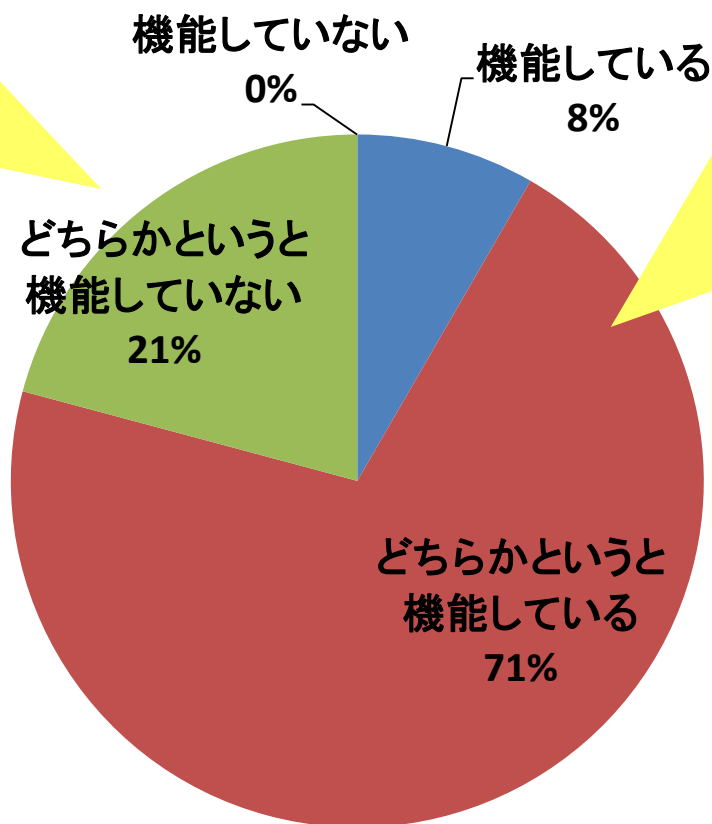
(点)



【地域包括支援ネットワーク】 ネットワークは機能しているか？

【機能していない・足りないネットワーク】

- ①商店や警察等とのネットワークは不十分。
- ②事業所や団体への働きかけのばらつきがある。
- ③連携ができていないところは全くできていない。

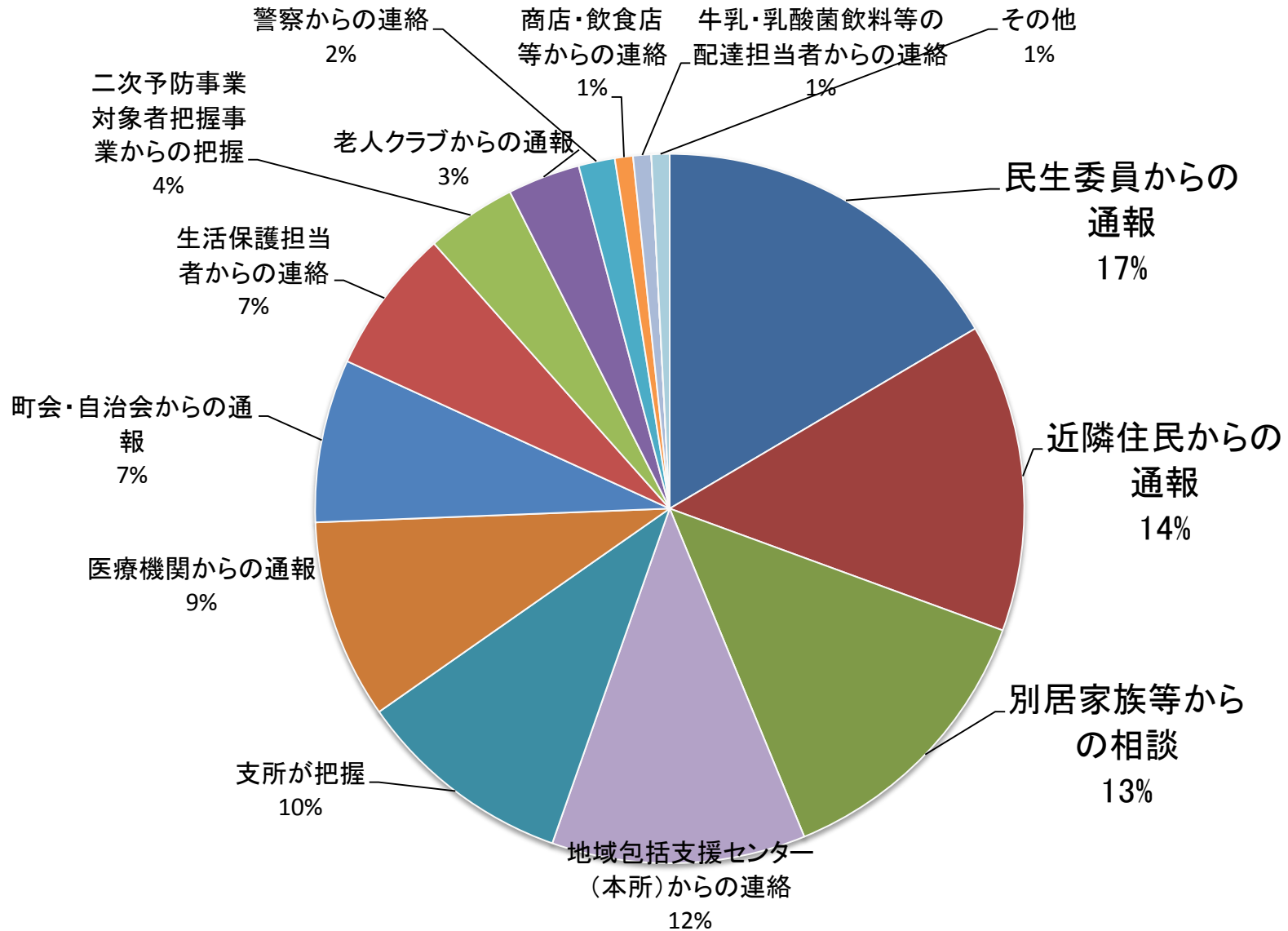


【機能している理由】

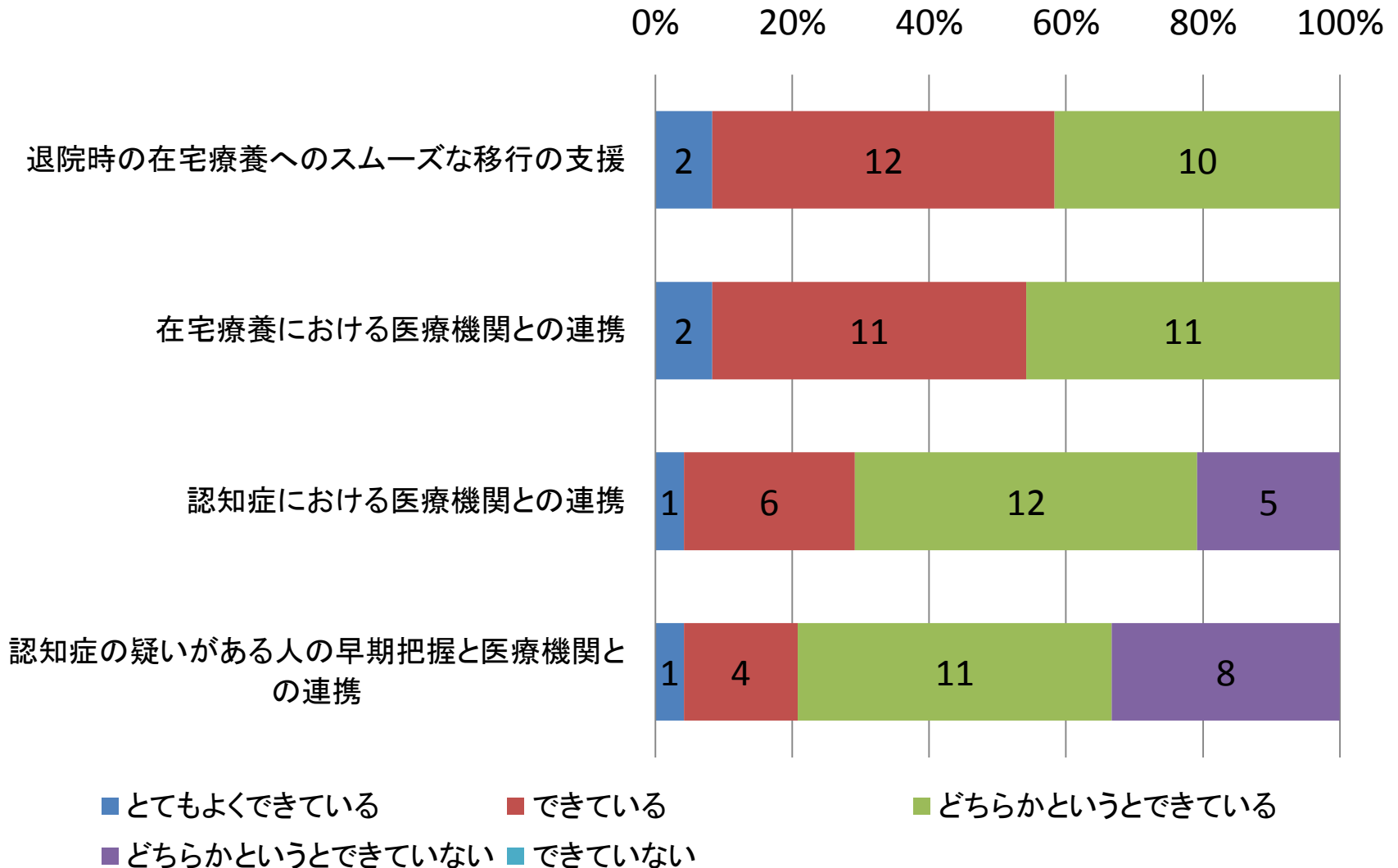
- ①民生委員やボランティアなど地域住民との連携が図れている。
- ②個別ケースを中心としたネットワークが図られている。
- ③ミニ地域ケア会議を通じてネットワークを構築している。

【孤立高齢者】

孤立高齢者・閉じこもり高齢者の把握状況



【包括的・継続的マネジメント】 支所と医療との連携



【虐待対応】

虐待対応で困っていること

認識・理解・自覚
養護者自身の疾患等
養護者の支援

虐待者

虐待者の養護・共依存
気づかない（経済的虐待等）
認知症による判断力の低下

被虐待高齢者

虐待に対する理解・認識のずれ
通報判断

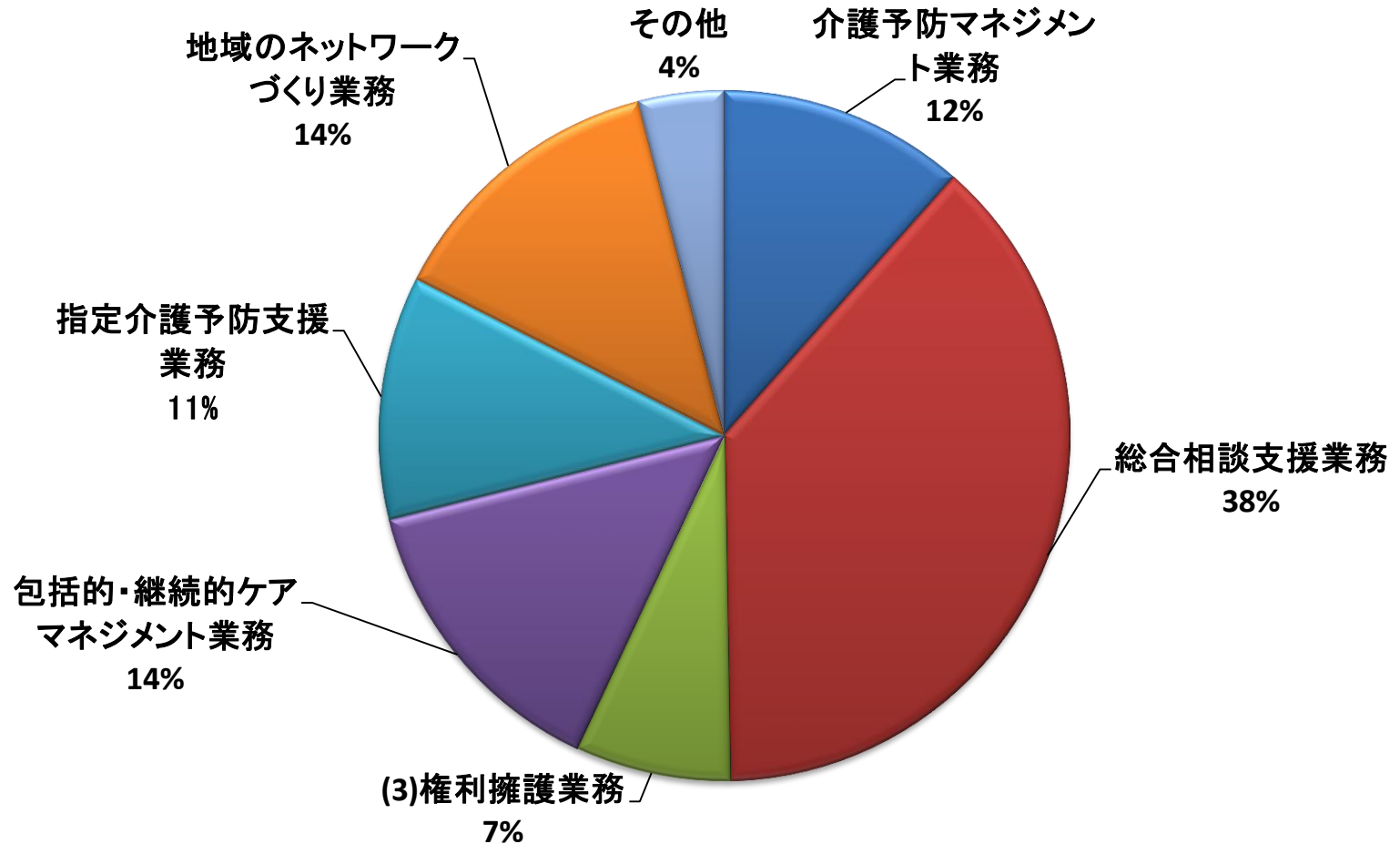
ケアマネジャー・サービス担当者

複数対応・職員の対応能力
支所の職員数
対応能力の強化
本所・支所との連携

対応力・体制

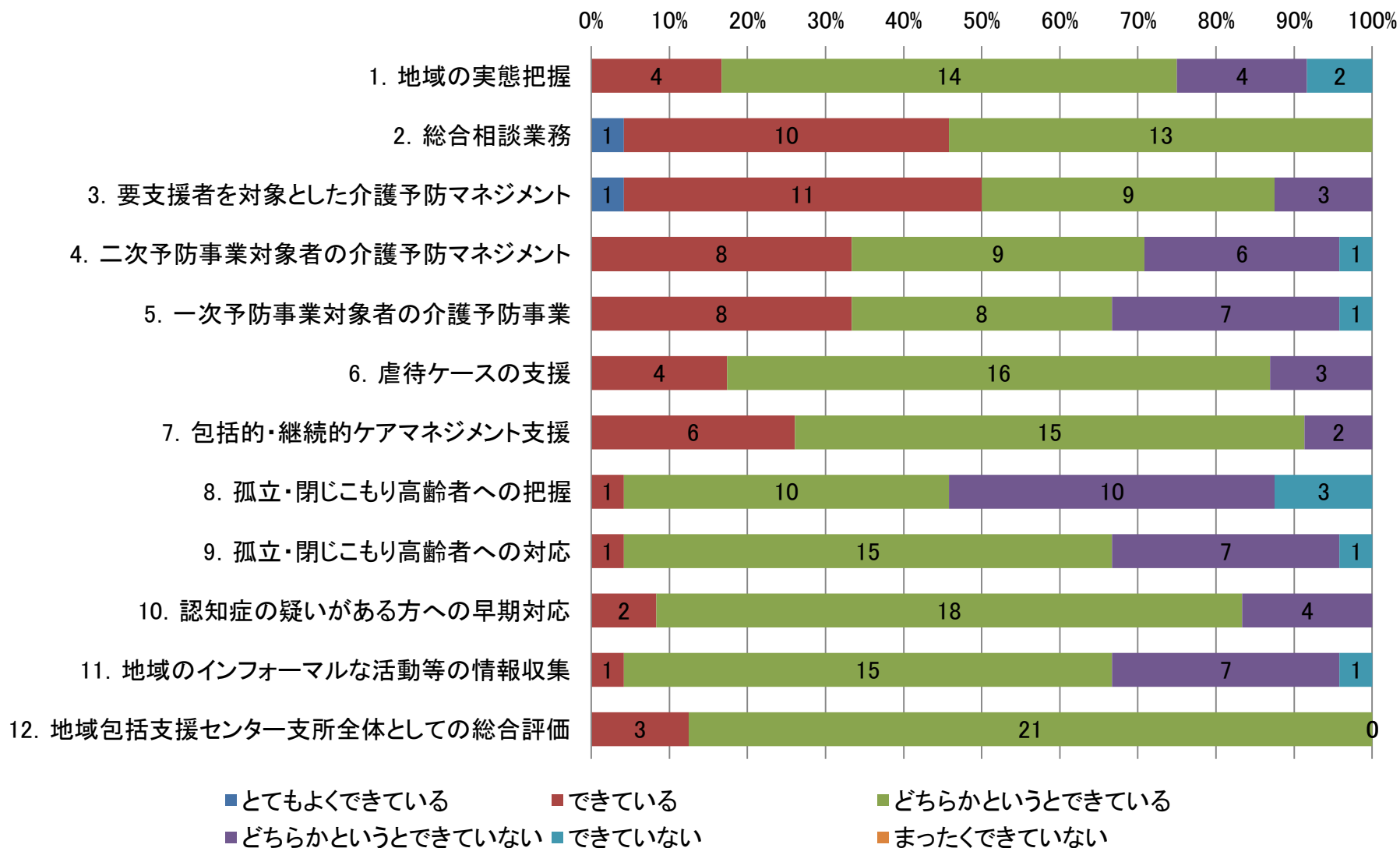
【業務評価】

業務の割合(平均)



【業務評価】

業務ごとの評価



アンケートから明らかになった 高齢者相談センターの課題

- 高齢者の増加に伴い相談・対応件数が増加。3年間で権利擁護相談・対応が約1.4倍、高齢者虐待相談・対応が約1.3倍。
- 包括的支援ネットワークの構築におけるライフラインや警察・消防などとの連携。
- 地域のインフォーマル活動の情報収集、開発。
- 認知症の早期発見と医療機関連携。
- 虐待・権利擁護に対する理解、家族支援、対応力・体制。
- 孤立高齢者・閉じこもり高齢者の把握・支援。

平成23・24年度 高齢者相談センター(地域包括支援センター)事業実績

1 指定介護予防支援業務
(予防給付ケアプラン作成状況)

※ ケアプラン作成件数は平成25年3月実績数

	委託契約事業所数		ケアプラン作成 本所件数				ケアプラン作成 支所件数				ケアプラン作成委託件数				ケアプラン作成件数(合計)					
			要支援1		要支援2		要支援1		要支援2		要支援1		要支援2		要支援1		要支援2		要支援1・2合計	
	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度
練馬	69	79	8	6	13	6	80	61	137	96	137	209	259	319	225	276	409	421	634	697
光が丘	78	90	0	0	0	0	65	57	172	127	135	199	292	353	200	256	464	480	664	736
石神井	83	96	0	0	7	1	148	95	177	111	177	266	392	444	325	361	576	556	901	917
大泉	61	68	0	0	5	6	87	74	137	127	81	96	137	190	168	170	279	323	447	493
計	291	333	8	6	25	13	380	287	623	461	530	770	1,080	1,306	918	1,063	1,728	1,780	2,646	2,843

2 介護予防ケアマネジメント業務 (二次予防事業対象者) 3 総合相談支援業務および権利擁護業務

4 包括的・継続的 ケアマネジメント支援業務

	予防プラン作成件数	
	23年度	24年度(※)
練馬	326	0
光が丘	158	4
石神井	163	7
大泉	108	5
計	755	16

	65歳以上人口	要介護・要支援認定者数	総合相談件数(延数)						権利擁護相談・対応(実数)		高齢者虐待相談・対応(実数)	
			23年度			24年度			23年度	24年度	23年度	24年度
			H25.4.1現在	H25.3月末現在	本所	支所	本所	支所				
練馬	31,249	6,018	29,054	11,165	17,889	28,439	11,572	16,867	213	196	148	87
光が丘	39,862	7,106	28,038	9,677	18,361	29,216	8,878	20,338	62	67	75	114
石神井	42,530	7,988	49,727	14,956	34,771	50,581	11,992	38,589	183	127	95	119
大泉	31,719	5,689	27,688	5,838	21,850	30,231	6,538	23,693	113	211	126	182
計	145,360	26,801	134,507	41,636	92,871	138,467	38,980	99,487	571	601	444	502

	ケアマネジャー支援(実数)	
	23年度	24年度
練馬	833	809
光が丘	1,105	1,127
石神井	2,072	2,737
大泉	853	1,429
計	4,863	6,102

※平成24年度より、二次予防事業対象者は、事業の参加にあたり要医療・要安全管理対象者のうち、必要な方へのみ介護予防プランを作成している。

権利擁護・高齢者虐待・ケアマネジャー支援 本所支所別件数

	権利擁護相談・対応(実数)						高齢者虐待相談・対応(実数)					
	23年度			24年度			23年度			24年度		
	合計	本所	支所	合計	本所	支所	合計	本所	支所	合計	本所	支所
練馬	213	179	34	196	185	11	148	90	58	87	59	28
光が丘	62	24	38	67	14	53	75	39	36	114	69	45
石神井	183	111	72	127	73	54	95	42	53	119	35	84
大泉	113	62	51	211	164	47	126	75	51	182	146	36
計	571	376	195	601	436	165	444	246	198	502	309	193

	ケアマネジャー支援(実数)					
	23年度			24年度		
	合計	本所	支所	合計	本所	支所
練馬	833	463	370	809	505	304
光が丘	1,105	362	743	1,127	183	944
石神井	2,072	847	1,225	2,737	1,038	1,699
大泉	853	221	632	1,429	603	826
計	4,863	1,893	2,970	6,102	2,329	3,773

	成年後見制度 区長申立て件数 (本所取扱)	
	23年度	24年度
	練馬	7
光が丘	5	9
石神井	20	7
大泉	5	17
計	37	37